

■**テーマ:就職・転職セミナー**
～企業目線からの就職ポイント～

■**実施時間:1.5時間**

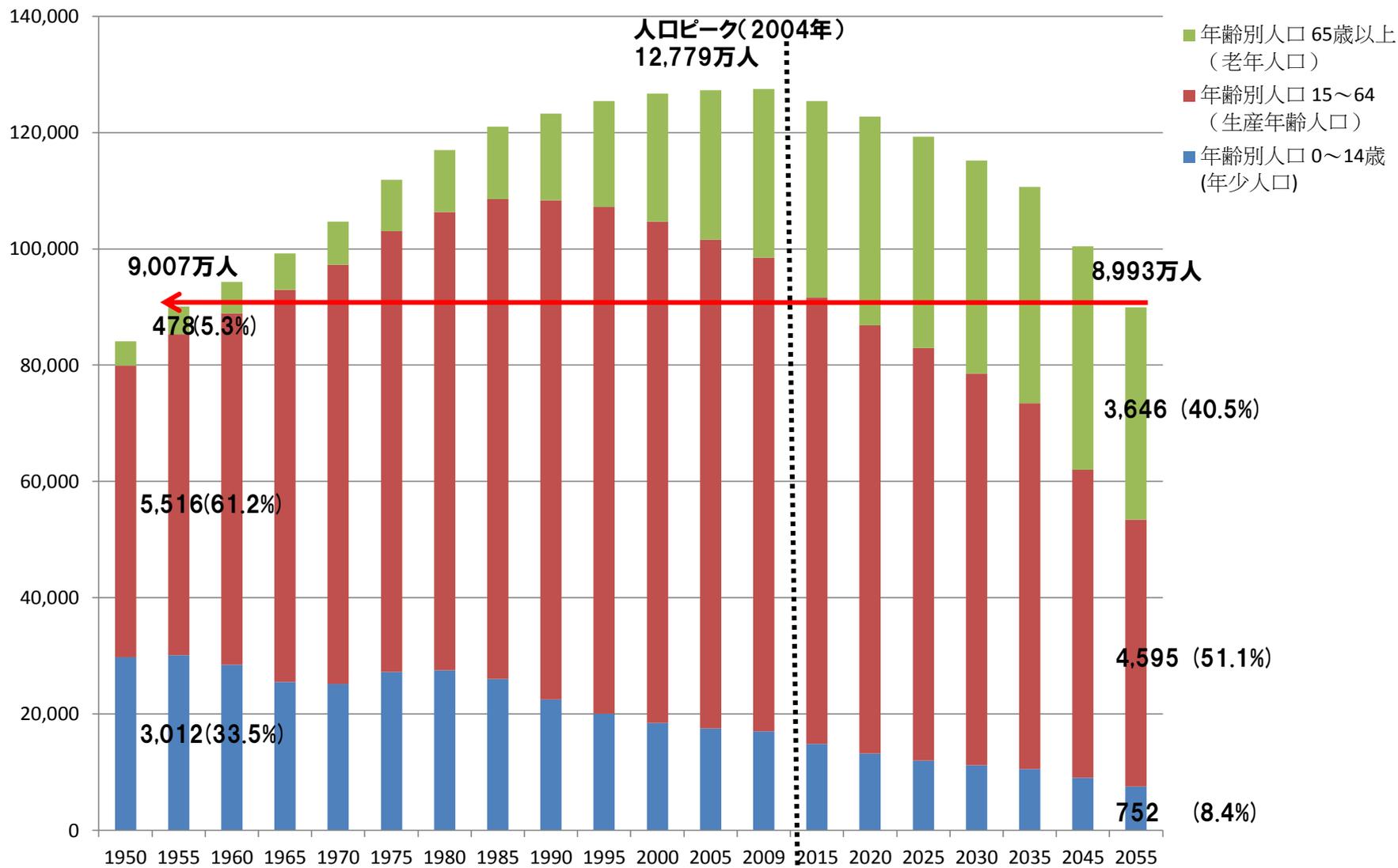
■**ページ数:19ページ(当ページ、表紙除く)**

■**項目**

我が国の人口の推移

1. **背景確認**
2. **採用時の企業目線:面接で企業が確認しているポイント**
見た目・立ち居振る舞い、自己紹介、退職・転職理由、強み・弱み
志望動機、質問、その他
3. **入社時・入社後の心構え**
どんな考え方の人材が企業から好まれる?
4. **まとめ:就職までに意識すべきこと**

我が国の人口の推移



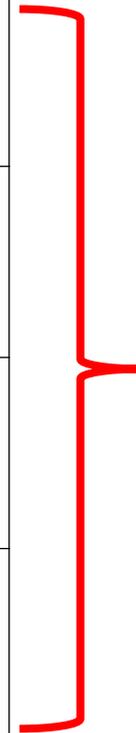
資料:総務省統計局 人口の推移と将来人口

■時代・環境の変化→ ●●の変化
●●の変化

- **欠員補充**
- **順調である / 儲かっている**
- **新規事業**

■ 資格と就職・転職の関係

	資格	実務経験	可能性
Aさん	無し	無し	
Bさん	有り	有り	
Cさん	無し	有り	
Dさん	有り	無し	



- **何ができるか**
- **どこまでできるか**
- **何がしたいか**

2. 採用時の企業目線：面接で確認しているポイント – 自己紹介

①

② 自己認知力の確認

<評価ポイント>

- ・分かりやすい(内容、声の大きさやスピード、表情、説明の仕方)

- ・

■時間配分

⇒

■構成（何を話す？）

初めて聞く人が、理解しやすいようにカテゴリーでくる

⇒

⇒

⇒

■転職理由、自己PRは？

■ポイント

- ・専門用語、社内用語を使わない。

2. 採用時の企業目線：面接で確認しているポイント — 強み・弱み

① 自己認知力の確認

②

③ 活躍できる人かどうか

<評価ポイント>

- ・主観的でなく客観的にみでの強み・弱みになっている
- ・具体的である
- ・

強みになっている

【強み】

●●●●と○○○を持ってめいっばいアピールする

⇒ など自分を知らない人でもイメージがわきやすいように

【弱み】

弱みで終わらず、アピールに変えて終わる

①

②

2. 採用時の企業目線：面接で確認しているポイント — 志望動機

①(苦しいことがあっても) 長く働いてくれるか

②

<評価ポイント>

- ・『 』よりも『 』を中心に動機が語られる
- ・自社に対する興味・関心のレベルが高い
- ・他社ではなく当社で働きたいという気持ち(やる気)が明確に伝わってくる

<業界研究・企業研究・職種研究>

①業界本、ネット、企業HP

②

③

⇒リアリティのある話

他社と比較して明確にアピールできるように

2. 採用時の企業目線:面接で確認しているポイント - 質問

① 自社にどれだけ興味があるかを確認

<評価ポイント>

•

(具体的かつ、その企業に対する特有の質問になっている)

【タブーな質問】

•

・労働条件

【避けた方がいい質問】

•

【質問の基本】

①

② 具体的なイメージを持って聞く

■はたらく人の意味

→

■拘束時間は同じ

→

■評価される働き方

→「期待を上回る」を意識

→

という考え方

■面接は「氷山」のサイズが勝負
=中身、人間的な魅力

<事前準備>

■自分を磨く

■経験値を増やす

<最終手段>

■見せ方のブラッシュアップ